



G・Wが終わり、進級して早くも1ヶ月が経ちます。今年のG・W、そして、この1ヶ月間を、あなたはどのように過ごしたでしょうか。先月29日に行われた「東部私学の集い」に参加した人はいますか。（もしいたら「報告書」の提出をお願いします。）まだまだ「昨年までと変わらない」という人もいます。しかし、今年は受験生です。「時間があったので、高校のことをいろいろ調べてみました。」という人や「まとまって時間がとれるから勉強を頑張りました。」、「今まで以上に、中間テストに向けての勉強を頑張りました。」という人がいて欲しいなと思います。「まだ5月だから…やらなくていいや」ではなく、「まだ5月だからこそ、…少しでもやっておこう」という心構えを持ちたいものです。この時期に大切なのは、**「受験生としての自覚を持ち、動き出すこと」**です。受験生として、あなたが頑張りはじめたこと、新たにスタートしたことは何ですか。「今までより授業に集中して取り組むようにした」、「今までより提出物を期限を守ってしっかり出すようにした」「今までより清掃をしっかりやるようにした」、「1日に必ずこの時間は机に向かうようにした」、「高校について調べたり、保護者と話すようにした」など、**「覚悟」を決めて「行動」をスタートすることが大切です。**

“勝負の”「中間テスト」、1週間前！！

学校では運動会に向けての準備や修学旅行に向けての準備も始まっています。すべてが中学最後の行事ですから、全力で取り組まなければいけません。しかし、受験生であるみなさんは、それだけではないのです。進路セミナーでも話したように、**ふだんの生活をしっかりとる、やるべき事をしっかりとやること「凡事徹底」はもちろんのこと、行きたい学校についてインターネットや進路情報誌で調べたり、説明会の日程を調べたりしなければいけません。**

また、来週（13日）には、3年生になって初めての定期テスト、大切な「中間テスト」が行われます。授業はもちろん、家庭学習、テスト対策など、今まで以上に気合いを入れて取り組まなければいけません。セミナーでも、**3年1学期の成績は特に大事だ**と何度も伝えました。定期テストは、先生たちが成績をつけるうえで、必ず参考にしているものです。つまり、**1学期の通知表の成績にも反映され、さらには、私立高校の個別相談や入試にも繋がるテストだ**ということを理解して、準備を進めましょう。

通知表の成績は、

- ① 夏休み以降に行われる私立高校の個別相談の資料となる。
- ② 公立高校の入試の得点に上乘せされる「内申(学年評定)」に影響する。

以上のことを考えると、この定期テストの重要性が分かります。集中してテスト勉強できていますか。計画表はきちんと活用し、実行できていますか。テスト範囲はしっかりと網羅されていますか。

「…をやり忘れていた」では困ります。計画は、時には修正も必要です。すでに努力している人は必ず継続をしましょう。「でも、何からやればいいか分からないし…」という人は、まずは、教科で配られている**学校のワーク（問題集）**を解いてください。心配しているだけでなく、何かしら行動しなければいけません。「そのうち、そのうち…」では前に進みません。**今のうちからコツコツやって着実に歩みを進める人こそが「合格」を勝ち取るのだ**と思います。頑張りましょう。

「合格パスポート」を配布しました。

先日、首都圏の国立・私立高校の昨年度の入試データをまとめた「合格パスポート」（声の教育者発行）を配布しました。もう目は通しましたか。

この冊子には、「昨年度の入試の傾向」や、「募集人員」・「応募状況」・「入試日」・「入試の試験内容」と「面接の種類」、そして、保護者の方にとって気になる「学費」などの情報が載っています。また、みんなにお知らせしている「学校説明会・体験入学等カレンダー」以外の学校の説明会等の日程などもたくさん載っています。

来月の15日に実施する「第1回埼葛地区学力検査」では、受験者全員が、第1志望校を選択し、記入することになります。中学校では、この埼葛地区学力検査の結果をもとに面談を行っていくこととなりますが、志望校の科・コースによってコード番号が違いますので、公立も私立も、どの科・コースにするのかを考えておかなければいけません。（「未定」という選択肢はありません。）

ですから、インターネットや教室においてある進学情報誌、今回配布した「合格パスポート」などを活用して、自分が受験しようと考えている高校等の情報収集をしておく必要があります。その際、「行ける」学校でなく「行きたい」学校を選択できるように、成績基準などの数値だけではなく、その中に書かれているその学校の特徴などもきちんと読んでおきましょう。

とは言っても、今の時期は、まだ新しいパンフレットができあがっていない高校等も多いため、進路室には、昨年の3年生が使用したパンフレット等がまだ残してありますので、こちらもぜひ活用してください。今年度、新しく届いたものについては、各教室に配布して、各クラスで保管し、閲覧してもらうことになります。

もし、昨年度のパンフレットが欲しい人には、あげることも可能ですので、まずは、進路担当の佐藤まで相談してください。

しかし、情報補収集をする際、気をつけてほしいことが1つあります。前年度と同様の方法で入試を行う学校が多いですが、学校によっては、**昨年度と今年度で変更点がある場合もありますので、最終的には、きちんとその学校の「平成29年度入試」用の情報入手することが大切です。**

前年度のデータはあくまで参考程度と考えておきましょう。手軽に調べられるインターネット上の情報も最新版のものかどうか、きちんと確認してください。

そのためにも、**実際に、自分の足で、説明会等に行くことが大切**です。やはり、「百聞は一見にしかず」なのです。

また、**参加する場合には、「見学説明会・体験入学等参加票」を担任の先生に提出**することを忘れないように。（1枚目はすでに1人ずつ配付してあります。2枚目以降の用紙は進路室に置いてありますので、活用してください。）

見学説明会・体験入学等参加票

提出日 月 日 学年 姓 名 提出者氏名

学校名 住所 交通手段

この票は、学校説明会や体験入学、公開授業など、
上級学校に行く日を決めたら、
「参加票」（この用紙の上側半分）に必要事項
を記入して、担任の先生サインをもらう。

説明会・体験入学等に参加

説明会等に参加した後は、
「報告書」（この用紙の下側半分）
を記入して、担任の先生に提出すること。
※回収後、進路室にて閲覧できるようにします。
仲間のために、丁寧に記入すること。

学校行事 4 3 2 1 4 3 2 1